

2021年3月11日

お問い合わせ先
岡本 祥治
広報グループリーダー
Email kouhou@so.fujioil.co.jp

シアナッツのサステナビリティ・プログラム「Tebma-Kandu」に関するお知らせ



不二製油グループはグループ会社のフジ オイル ガーナを通じてガーナ北部の16の女性協同組合とシアナッツのサステナビリティ・プログラム「Tebma-Kandu」を立ち上げました。本プログラムを通じてガーナにおける女性のエンパワーメントや森林再生など継続的な価値創出に貢献してまいります。

不二製油グループのグループ会社フジ オイル ガーナはガーナにおける16の女性協同組合の共同代表者とサステナビリティ・プログラム「Tebma-Kandu」の基本合意書に署名を致しました。同プログラムは当社グループのシアナッツにおけるサステナブル調達を促進します。該当エリアの新型コロナウイルス関連の制限解除後、さらに7つの女性協同組合と合意署名を交わす予定です。この合意書には、フジ オイル ガーナが協同組合から一定数量のシアカーネル（シアナッツ）を一定の品質で調達し、収穫期開始前に事前融資を提供するという内容が盛り込まれています。これらの基本合意書はガーナ北部の女性約20,000人に恩恵をもたらす見込みです。当社グループにとっては原料のトレーサビリティ100%を実現するための主要なマイルストーンの一つになります。

「Tebma-Kandu」は「上へと昇りたいが、後押しが必要だ」というガーナ北部で話されているマンプリシ語であり、まさにこれこそが不二製油グループがこのサステナビリティ・プログラムで達成すべき目標だと考えています。協同組合のシアカーネル生産能力を上げるとともに、ガーナのコミュニティの価値向上に寄与し、不二製油グループのシアビジネスにおける新しい価値を創出してまいります。同プログラム活動には、倉庫のスポンサーシップ、現地の能力開発および森林再生プロジェクトが含まれます。

フジ オイル ガーナ社長の Ronny Voorspools は「私の署名が協同組合の女性リーダーとともに名を連ねていることを誇りに思います。事業の成功に向けて「後押し」し、ともに「昇る」ことができることを嬉しく思います。不二製油グループの高い品質水準を満たし、女性の生活向上を支援することはまさに Win-Win であるといえます」と語っています。

不二製油グループは Presbyterian Agricultural Service (PAS)、Kerk in Actie、Global Shea Alliance と共同で取り組んでいます。また2021年5月に責任あるシアナッツ調達のためのマイルストーンおよびKPIを策定する予定です。

不二製油グループ本社について

不二製油グループは、業務用チョコレート、チョコレート用油脂、植物性油脂、クリーム、マーガリン、チーズ風味素材などの製菓・製パン素材、大豆加工素材などの分野で、植物由来のフードソリューションを提供しています。日本に本社を置き、14カ国に32社、約6000名の人材を擁しています。1950年の創業以来、不二製油は「他社に追随することなく、独自性を活かして新分野を開拓することが生き残りと発展への道である」という信念を貫いてきました。当社グループでは植物性食品素材を通じた社会課題の解決（「Plant-Based Food Solution」）を経営方針に掲げ、持続的な企業成長と持続可能な社会の双方を追求するESG経営を推進しており、取扱い主要原料（パーム油、カカオ、大豆）のサステナブル調達等に重点的に取り組んでいます。

<https://www.fujioilholdings.com/>